

Focus

コニカミノルタは、1999年にPODビジネスに参入以来、ハードウェアの供給にとどまらず、PODを用いた新しいビジネスをお客さまに提供することで、マーケットをリードする地位を築いてきました。

フォトイメージング事業の終了後、コニカミノルタはB to Bの会社になっていきます。そのけん引役の1つとして、PODビジネスを拡大させて新たな市場にチャレンジしていきます。



bizhub PRO C6500

PODのメリットは？

いつでもどこからでもスピーディな印刷の発注・受領ができる。

最新の情報に更新しやすく、余分な在庫を持つ必要もない。

小部数の印刷や、個人・小集団で制作出版するものに対応できる。

POD—それはこ

PODとは？

Print On Demand (プリント・オン・デマンド) の略で、印刷物を必要な時に必要なだけ印刷できるシステムのことです。印刷業界では「デジタル印刷」と呼ばれます。また、ビジネス市場としてはオフィスプリントに対し、プロダクションプリントに分類されます。

■ PODのビジネスモデル

複写機やプリンタは使用者自身が使うものを印刷するのに対して、PODは最終のお客さまに“販売する”印刷物を制作します。

また、デジタル化された情報（印刷原稿）を、通信ネットワークを介して取り込むことによって、最終のお客さまに必要な分量の印刷物をダイレクトにお届けすることができます。PODビジネスの主なお客さまは印刷会社やPODサービス会社で、印刷のプロです。複写機では問題にされないような微妙なズレやヨゴレ、キズを避けつつ、高スピードが求められます。

当社は、印刷会社やPODサービス会社などのお客さまに対して、ハードウェアだけでなく、ビジネスプロセスそのものの改善と付加価値向上につながるようなソリューション提案を行っています。



PODの主な例

ハガキ・名刺・ビジネスフォームの印刷、広告宣伝用チラシ・DMの印刷



教育テキストやマニュアル・報告書の印刷



海外新聞、希少本、同人誌、個人写真集などの印刷

れからの成長ビジネス

■ コニカミノルタのPODの特長

画像品質へのこだわり

業界をリードするコニカミノルタ独自の重合法トナーと、高度な画像処理技術で高精細画像を提供しています。さらなる技術開発を進め、印刷業界をはじめとする、よりハイレベルな画像を求めるお客さまのニーズに応えていきます。

幅広い用紙への対応力

進化した定着性能によって、従来のプリンタでは難しかったコート紙やアート紙に対応。紙の厚さも薄手から厚手の上質紙まで様々な用紙オーダーに対応することで、プリンティングビジネスの競争力を高めます。

仕上げ方いろいろ

最終成果物はその内容によって、様々な加工が必要。折り加工や中綴じ、くるみ製本など、高品位な印刷物に仕上げます。

これからの成長シナリオ

POD市場は世界規模で約1兆円*。特にカラーPODは今後年率20%で伸びていくと言われており、オフセット印刷からデジタル印刷へのシフトは、世界的なトレンドとなっています。コニカミノルタの2005年度の台数ベースでのシェア*は、全世界ではモノクロで約15%、カラーでは2004年度以降2006年度上期に至るまでほぼ40%を確保しています（特にアメリカでは、トップシェアを維持しています）。今後は、欧州・日本でもさらなるビジネス拡大に努め、2006年度は750億円の売上を目指しています。

*メーカー出荷ベース：当社推定